

「私が選んだ六甲山のコース・ベスト 10」

旗振支部 池田 勝

2003年4月の春（その時はまだ若くて年齢は64歳だった）から市民山の会に入会し旗振山に登り始めて17年が過ぎ、昨年11月に5,000回の表彰状と盾を頂いた。六甲山が大好きなので、長い歴史が有り六甲山をホームグラウンドとして活躍されている神戸ヒヨコ登山会に今年の1月に入会させて頂いた。魅力あふれる素晴らしい六甲山を皆さんと、皆さんの足を引っ張らずに、一緒にこれから歩けたらと願っていた矢先に、新型コロナウイルスでこの大騒ぎで、登山どころか外出もままならず、やたらとストレスが溜まってしまった。有り余る時間を如何に潰そうかと思っていると、旗振茶屋の記名所に原稿募集の張り紙がして有ったので、入会したてのまだまだヒヨコだが、下手な文章で、恥はかいても、首までは取られまいと思って原稿を書くことに挑戦して見る事にした。

六甲山の魅力は何といっても春夏秋冬、季節を問わず人々を楽しませてくれる、景観の良さと尾根歩き、谷歩き、岩稜歩きなどが出来るバリエーションが豊富な事だろうと思っている。

またJRや阪急電鉄・神戸電鉄など交通のアプローチも良く、それ程時間を懸けなくても、すぐに山に取り付くことが出来る便利さも魅力の一つだろう。そんな六甲山の登山コースは一体どのぐらい有るのだろうか？一般的に主なコースは40コース位、枝葉の小さなコースも入れると100コース位だと言われている。私は山登りの豊富な経験は無いが、今まで歩いて良かったと思う六甲山のコースのベスト10を私なりに独断と偏見で考えてみた。

1位 六甲山全山縦走 西の端から東の端までの六甲山系を一日で歩く。成し終えた人のみが知る。



感激は生涯忘れない。

六甲全山縦走・須磨アルプス付近

2位 六甲銀座 阪急芦屋川～高座の滝～ロックガーデン～本庄橋跡～一軒茶屋～有馬温泉

六甲全縦走に次ぐ人気コースでロックガーデンから風吹岩までの岩場歩き、本庄橋跡からつづら折りの七曲り、歴史を感じる有馬温泉までの魚屋道の下り、最後のしめは金の湯、銀の湯の温泉で汗を流



す。これはもう最高です～。

ロックガーデン・中央稜

3位 芦屋地獄谷 いくつかの小滝の横を攀じ

登り風化した花崗岩の岩場を登る。岩場の上から見る阪神間・大阪湾の景色が綺麗だ。

4位 黒岩尾根 苦しい！しんどい！急登～急

登の連続で一つのピークを越えたと思ったら、またまた急登！どこまで続くんやと思ったら、やっと少しの平坦地に、

とにかくスケールの大きい尾根歩きが楽しめる。



芦屋地獄谷・ピラーロック付近

岳 4位 白馬岳 5位 北岳 6位 富士山
7位 燕岳 8位 赤岳 9位 谷川岳
10位 甲斐駒ヶ岳であった。

私は中高年者の山歩きは「あわてず、あせらず、ゆっくりと安全に」がモットーと考えているので、これからも体力・技術・気力が続く限り、六甲山を生涯登山として登り続けたいと思っている。

.....

5位 再度公園 修法ヶ原池の周りの紅葉は本当に美しい。さらに蛇ヶ谷・市ヶ原・布引の紅葉も味わい深くて何度歩いても飽きがこない。

6位 荒地山 リュックを先に通して七衛右門嶺の岩穴を潜り抜けるのが、非日常体験、日常生活ではこのような岩穴を潜り抜けることはまづ無いので面白い体験である。

7位 桜谷 ツェンテイクロスと桜谷そのものに趣が有って好きだ。

8位 西山谷 連続する小さな滝の横を攀じ登るのがスリルがあり楽しい。

9位 紅葉谷 ここの紅葉は綺麗だ。温暖化のせいで最近あまり見ないが有馬四十八滝の百間滝、七曲滝などの氷瀑を見るのも最高だった。

10位 長峰山 岩場が狭いが天狗塚からの眺めが抜群。

選には漏れたが、大池地獄谷、西お多福山、座頭谷、五助山等も良いコースである。

六甲山は日本三百名山に名を連ねており、古くて恐縮だが2016年の山と渓谷の私の好きな山人気ランキングでも35位にランクインしている人気の山でもある。ちなみにこの時の1位は 穂高岳 2位 槍ヶ岳 3位 剣